

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2025年1月31日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社ホンマ
所在地	〒231-0011 神奈川県横浜市太田区6丁目87番地 横浜フコク生命ビル9階
代表者役職・氏名	代表取締役社長 松方 雪雄
担当者連絡先	電話：045-211-1023
	メール： HNM.ML.SOUMU@hnm.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.hnm.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>1872年に創業した、日本郵船株式会社のグループ企業。 主に港運事業は横浜港・東京港・川崎港・常陸那珂港において港湾荷役事業、港湾運送関連事業に従事している。一方で環境事業として一般・産業廃棄物収集運搬及び処分業、資源リサイクル業を東京、横浜で展開している。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	災害事故防止の強化 ・安全衛生委員会、責任者自主パトロール、 事故防止キャンペーン、及び教育訓練を含 めた安全衛生計画の立案と実施	重大災害、死亡災害の発生ゼロ
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地球温暖化抑制への貢献 ・二酸化炭素排出量の削減 ・廃棄物を原料とする燃料 RPF の生産増加	電力使用量 5%削減 ガソリン使用量 5%削減 軽油使用量 5%削減 RPF 生産量 5%増加
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	当社の行動規準において、「人権、多様な文化の尊重」を定めている。 全職員は行動規準を理解し、誓約書へ毎年度署名してる。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	当社の行動規準において、「ハラスメントの禁止」を定めると共にハラスメント防止規程を制定し、全社員に周知している。 内部通報制度、相談窓口を設置し周知している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	システムで時間外超過者を把握し、管理監督者へ随時社内通知して注意喚起を実施している。 労使間で三六協定（特別条項含む）を締結し、対策に取り組んでいる。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	当社の行動規準において、「人権、多様な文化の尊重」を定めている。 人権を尊重し、人種、国籍の事由いかんを問わず禁止している。				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	年間安全衛生計画に則り、安全衛生委員会、安全パトロール、事故防止キャンペーン、各種実務講習の活動、健康診断の励行に取り組んでいる。 他に、無事故無災害表彰、安全標語の募集（ポスターにして社内掲示）、動画マニュアルツール（Video Step）の導入も実施。				3					8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	年1回ストレスチェックを実施。 産業医による個別相談・メンタルヘルスケアを実施している。				3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	当社の行動規準において、「働きやすい職場環境の実現」を定めている。 具体的には、女性管理職の登用、障がい者雇用、高齢者を再雇用し広く人材活用に取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	全社員に対して年度教育・訓練計画を策定し、各種講習、免許取得を実施。 免許等取得費用の運用に関する制度を定め、貸付金を運用している。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	当社の行動規準において、「人権、多様な文化の尊重」を定めている。 雇用、配置、賃金、研修、昇進等、労働者の権利保護に留意し、労働協約その他の取り決めを守るとしている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	全社員に年1-2回の健康診断の結果に基づき、産業医面談を実施している。 人間ドック受診料、インフルエンザ予防接種の費用助成を行っている。				3				8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	事業として資源リサイクル業を営んでいる。 廃プラスチック、古紙、木屑等を収集運搬、中間処理を商いとし、廃棄物由来の固形燃料生産も手掛けている。										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	各事業所において、毎月の電力、軽油、ガソリンの消費量を記録、年度ごとに評価し、次期削減目標を立案し効率化に取り組んでいる。							7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	自社工場・事務所の照明をLED化し、消費電力の削減を実施している。 夏期クールビズを実施している。							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる					3.9			6.3			11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	ビジネスリスクは、特性、対応方針を策定し対策に努めている。 作業安全系リスクは、部署別の「リスクアセスメントシート」を作成し個別管理し、「リスク管理シート」にてリスクの把握に努めている。															16		
33	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	コンプライアンス委員会を年2回実施し、対応に取り組んでいる。															16		
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	大規模災害発生を想定しBCPを策定し、社員の生命・安全の確保、業務の継続・復旧することを整備している。 安否確認サービスの導入済み、災害時通信手段 (IP無線機) の導入を予定している。									9		11				13.1	16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載して下さい。
- 取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載して下さい。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。